

▶「教育・子育て部会」年度末集約

2020年度

作成者：小谷 ▶2021/03

月 日	内 容
6/19	第1回部会「今年度行事の計画等について」
6/30	第2回部会「今年度行事の具体について」
7/28	第3回部会「夏休みの小学生向けイベント詳細について」
8/3	第4回部会「なぞときウォークラリーの準備」
8/22	なぞときウォークラリー
12/16	第5回部会「教育子育て講演会について」
1/28	第6回部会「インターネット研修会の役割分担について」
2/27	「自分の身を守るためのインターネット研修会」
	第7回部会「来年度に向けて」

まちづくり推進事業 ④青少年健全育成事業（予算 50,000）

「なぞときウォークラリー」

印刷代	2,586
参加賞	45,559
材料代	4,600
まかない代	14,402
合 計	67,147

「自分の身を守るためのインターネット研修会」

印刷代	0
合 計	0

「教育・子育て部 会」年度末集約

2020 年度

なぞときウォークラリー

8/22 参加者：小学生

午前 36 人午後 16 人合計 52 人



自分の身を守るための インターネット研修会

2/27

1 回目 子ども～家族向け 3 人

2 回目 一般～シニア 16 人



成果

コロナ禍の中、今まで通りには事業が開催できず、まずはどうするか部会員全員で意見と知恵を出し合いました。

まず、何も出来ないからしない、ではなく、コロナ禍でストレスを抱えている子どもたちのために、何かできることはないかと考えました。

子どもたちは、6 月に休校になりそのまま夏休みに入り、夏祭りなどの夏のイベントも軒並みたために、どこにも出かけられず、そして友達と遊ぶことも出来ず、家庭内でストレスを抱えている子どもたちの好きな「なぞとき」と、学校になじむ間もなく休校になってしまった低学年でも、ゆっくり学校内をオリエンテーションがてら探検することが出来るようにとの思いから、新涯小学校、新涯公民館、新涯第 6 公園、そして特養しんがいの協力を得て、「なぞときウォークラリー」を企画、開催しました。

感染症対策をしっかりと行い、部会員全員が同じ思いで協力して行うことで、子どもたちの笑顔あふれる楽しいウォークラリーとなりました。

また、「自分の身を守るためのインターネット研修会」では、近年、パソコンやスマホが普及したことによりインターネットでのトラブルや詐欺被害が絶えないこと、それは子どもからシニアまで巻き込まれているという現状を鑑み、子ども・家族向けと一般～シニア向けの 2 回にわけて行いました。最新の詐欺メールの情報や SNS でのトラブル等を知ることが出来、とても有意義な研修となりました。

課題

来年度も感染症の影響はあると思われるので、状況を見極め、想定しながら、今年度以上に考えて行動する必要があると思われます。出来ないからやめようではなく、どうすれば出来るかを考えていきたいと思えます。